

目次

日蓮聖人の諸宗認識——問題提起	三輪是法(1)
田中智学の国体論に関する一考察	戸田教敞(15)
——天照太神の位置づけを中心として——	堀内紳行(41)
日蓮聖人所持『注法華経』にみる『摩訶止観』並び『止観輔行伝弘決』の書き入れ	堀江瑛正(68)
上行菩薩観をめぐると一考察	清水祥華(88)
——初期日興門流を中心として——	有村憲浩(109)
日蓮聖人の本尊観に関する一考察	セレーナ・オペレット(128)
——「宗」を視点として——	
一如院日重伝の研究	
——出家と求道の願をめぐって——	
中世日本仏教における『一乗要決』の受容	

《史料紹介》(45)

当家人要文集（本行院日堯編 京都市要法寺所蔵写本）……………（1）

日蓮聖人・日蓮教団史研究雑誌論集目録（平成三十一・令和元年）……………（1）